

# 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 4 回 定例委員会
日時	平成29年4月28日 自 15時00分 至 15時25分
場所	市役所第2庁舎2階南会議室
出席委員	教育長 和野 幸夫 委員 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 植木 忠夫
欠席委員	
会議録署名委員	上原 毅 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 前田 亜矢子
事務局職員	教 育 部 長 瀬 能 仁 教 育 部 次 長 山 口 朋 史 教 育 部 参 事 丹 野 靖 彦 総 務 企 画 課 長 釜 田 直 樹 学 校 教 育 課 長 斎 藤 貴 志 生 涯 学 習 課 長 鍛 治 貴 宏 総 務 企 画 課 主 査 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 事 前 田 亜 矢 子
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（和野教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（上原毅委員）
3 会議録の承認
（和野教育長） 第3回定例教育委員会（平成29年3月24日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（和野教育長） 第3回定例教育委員会以降の行事などについて報告をさせていただきます。
この度の人事異動の総括として、3月31日、4月3日、4月4日の3日間で退職辞令、異動辞令、採用辞令など180件の辞令を交付しております。昨年の182件と同程度の規模でありました。教育委員会に関連した職員数は、教職員も含めると全体では1,124名になり、今回の異動の規模は約16パーセントになります。
多くの方が教育委員会を去り、また、多くの方をお迎えして新体制がスタートしたことになります。人事異動は、個人にとっては自己研修の機会となり、組織にとっては職場に新しい風を送り組織改革の絶好の機会になるものと期待をしているところでございます。

<p>4月6日、7日にかけて、各教育委員には市内各小学校の入学式に参列いただき、</p>
<p>ありがとうございます。各学校では滞りなく入学式を終了することができました。</p>
<p>同日4月7日には、胆振管内教育委員会教育長会議が胆振教育局で開催されました。</p>
<p>阿部胆振教育局長より「管内教育推進の重点」について説明があり、5点のテーマで</p>
<p>ある「社会で生きる実践的な力の育成」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「信頼</p>
<p>される学校づくりの推進」、「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推</p>
<p>進」、「北海道らしい生涯学習社会の実現」をもとに、取組を進める上での改善の方</p>
<p>向として何点か示されております。1つは「地域社会と学校の協働した取組」として、</p>
<p>ネット利用、特にスマホなどの情報機器の利用に関するルールづくりをPTA等の関</p>
<p>係機関と連携し、管内レベルでの取組に発展させたいとしております。また、児童生</p>
<p>徒の持っている力を十分に発揮させることに成果を上げている学校を参考として、各</p>
<p>学校の検証改善サイクルに基づき、指導主事の集中的な学校訪問期間を設定して、市</p>
<p>町配置の指導主事との連携を密にして学校支援を行い、また人材育成では教職員を束</p>
<p>ねる学校管理職やミドルリーダーの人材発掘及び育成が急務であるとしております。</p>
<p>女性管理職登用については、研修などでの育成と同時に男性管理職の意識改革、職</p>
<p>場環境の改善などを進めていきたいとしております。更に、教頭受験者減少への対応</p>
<p>について具体的な取組を進め、服務規律の徹底では各学校においても意図的・計画的</p>
<p>に繰り返し研修を行い、教職員一人一人に浸透するまで徹底をお願いしたいと説明が</p>
<p>ありました。</p>
<p>4月14日には、転入校長先生の研修会を開催し、私から2名の校長先生に、苫小</p>
<p>牧市と苫小牧市教育の現状と課題について説明をしております。また、転入教頭先生</p>
<p>の研修会も、後日開催しております。</p>
<p>4月17日には、生涯学習関連の事業であります苫小牧市長生大学入学式及び始業</p>
<p>式が開催され、52名の新入生をお迎えし、320名の学生が新年度に臨んでおりま</p>
<p>す。来賓として岩倉市長及び池田市議会議長にご臨席をいただき、盛大に開催されま</p>
<p>した。私からは、学生の皆さんが年齢にとらわれることなく学びへの意欲を持ち続け</p>

ていることに敬意を表し、元気に学生生活を過ごしていただきたいと祝辞を述べたところであります。

4月19日には、平成29年度苫小牧市教育研究会代議員会が教育センターで開催されております。昨年に引き続き、41年続いた総会方式から代議員方式への転換について、今の時代の認識と慣例を見直しする視点に敬意を表するとご挨拶をしております。また、小中学校の先生が専門性を高め合いながら連携し、義務教育9年間の系統性及び連続性に配慮した教育活動に取り組む教育研究会の活動が有意義なものになるよう期待しているとご挨拶をさせていただきました。

また、4月20日には第1回教頭会議が開催され、私から例年どおり平成29年度苫小牧市教育行政執行方針の説明を行いました。加えて、交通違反・交通事故に関して、平成28年度の取組結果と更なる法令順守についてお話をしております。

前後しますが、4月8日は前日の暴風警報と大雨注意報発表の予定を受け、早々に臨時休業を決定しております。マニュアルに沿って前日の警報発表見込段階での判断であり、安全確保を最優先にした決定であります。また、同日は全国学力・学習状況調査の日でありましたが、要綱に基づき5月2日までに各学校で実施することとしております。結果は全国データには含まれませんが、本市では質問紙調査の結果も含めて、子供たちの基礎基本の定着状況の把握や授業改善など、さまざまな面で生かすことができるものと考えております。

最後に、平成28年度の定期監査及び財政援助団体等監査の結果についてであります。監査委員より公表されておりますが、教育委員会関連で多くの指摘を受けており、支出事務について物品の調達を適正に行うべきもの、補助金の使途を適正に確認すべきもの、財産管理事務について各小・中学校の理科薬品等の管理を適正に行うべきものということで、是正・改善を求められております。特に、3点目の理科薬品の管理につきましては、平成23年度の定期監査において盗難防止に万全を期すよう指摘を受けていたにもかかわらず再度の指摘を受けており、誠に遺憾に思っております。学校を含め教育委員会事務局として猛省をすると同時に、実効力のある改善策を作成し

て是正・改善を図りたいと考えております。

平成29年度は、教育部も新体制でスタートいたしました。多くの教育的課題について、各教育委員の皆様と「ほうれんそう」を柱に共通認識のもと課題解決を図りたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

以上、報告とさせていただきます。質問等はございますか。

(佐藤守委員) 学力テストの件につきまして、5月2日までに実施するということで、各学校で終わった段階で報告は来るのでしょうか。

(和野教育長) 日程については確認をしておりますが、各学校によっていろいろです。現段階で、ほとんどの学校で終わっていると思います。

(佐藤守委員) 次の日には、各新聞に問題も解答も全部出ていましたが、その辺について、学校ではどのような対応をされているのでしょうか。

(和野教育長) それにつきましては、淡々とやっております。全国平均を意識すると影響が出てきますので、それは参考にならないですし、もちろん苫小牧市のデータは全国平均には入りませんので、特に問題はないと思っています。あと、試験の結果を見て自分で勉強してマスターして試験を受けるのであれば、それは学力が付いた、基礎基本が定着したという考え方もできますので、結果は恐らく高めに出るでしょうが、学習状況の把握としては十分使用できるデータになると思っています。

ちなみに、1件苦情が入りまして、試験の結果がもう出ているのにやるというのはどういうことだという内容でしたが、今のようなお話をさせていただきました。試験で苫小牧市のレベルを計るということではなく、個人の学力の定着状況を把握するのが大事な意義なので、それについては構わないと答えたと聞いております。

(佐藤守委員) わかりました。

(和野教育長) 他にございますか。

(一同「なし」の声)

5 議 案
第1号 苫小牧市立学校管理規則の一部改正について
(学校教育課長) -苫小牧市立学校管理規則の一部改正について説明-
(和野教育長) 質疑に付します。何かございますか。
(佐藤守委員) 何点かわからない部分があるので確認したいのですが、今の勤務時間は週38時間45分ということになっていますので、1日では7時間45分、休憩が45分で、拘束時間は8時間30分というのが通常だと思います。学校の先生方の出勤時間や退勤時間は学校独自に決められることになっているようですが、苫小牧市内の小・中学校では、先生方は何時に来て何時に帰るのかというのをお聞きしたいです。それから、週休の振替はどのような場合を想定してつくられたのかということと、今までは4時間だったのが3時間45分も可能になるというのは、1日の勤務時間の関係からくるものなのかどうかをお聞きしたいです。また、時間の管理なのですが、新聞等で見ると、出勤簿で管理しているところとタイムカードで管理しているところがあるようですが、苫小牧市内の小中学校の現状はどのような形になっていますか。
(学校教育課長) まず、この改正の主旨についてなのですが、そもそも1日の勤務時間が8時間であったのが7時間45分になったことが発端となっています。教職員は、土曜日等に半日、昔は半日という言い方をしていたのですが、半日勤務をしたら次の月曜日は半日休むような勤務の振替をすることができます。午前・午後の4時間ずつであれば、4時間・4時間の振替で良かったのですが、今までの制度では4時間は振替できるのですが、残った3時間45分の振替ができなかったため、それを今回改正して、3時間45分についても振替できるようにしたということです。
更に、例えば土曜日に4時間勤務して日曜日にも4時間勤務したとすると、足すと8時間になってしまうので次の日に1日休むことができなかったのですが、土曜日に

4時間、日曜日に3時間45分勤務したということであれば、次の日に7時間45分休むことができるようになりました。教職員の勤務時間が多いということで、それを解消しようという動きの中での改正となっております。

それから、出勤の管理についてですが、現在苫小牧市では全ての学校で出勤簿を使用して管理しておりまして、タイムカードは導入しておりません。朝出勤したら、教頭先生のところ等に置いてある出勤簿に押印するという形をとっております。

出勤時間と退勤時間につきましては、先ほど委員がおっしゃったように7時間45分という定めの中で各学校で設定しております。小学校と中学校でもばらつきがありますが、大体7時50分から8時までの間に出勤し、16時45分とか16時50分というような退勤時間、手元に資料はございませんが、そういった勤務時間で働いている学校が多いと思います。

(佐藤守委員) わかりました。

(和野教育長) 他にございますか。質疑がなければ、原案どおり決定することとしてよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

-原案どおり決定-

## 第2号 苫小牧市文化交流センター運営協議会委員の委嘱について

(和野教育長) 議案第2号につきましては人事案件でございますので、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、当該議案の審議を会議の日程の最後に行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(和野教育長) それでは、議案第2号を秘密会とし、日程の最後に審議を行うことに決定いたします。

## 6 協 議

(和野教育長) 協議事項をお持ちの方はいらっしゃいますか。

(一同「なし」の声)

## 7 その他

(和野教育長) その他について、何かございますか。

(一同「なし」の声)

(和野教育長) それでは、先ほど秘密会とすることに決定いたしました議案第2号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

(和野教育長) それでは、秘密会を解かさせていただきます。

なお、議案第2号は原案どおり決定となりました。



8 委員会閉会の宣言（和野教育長）・・・15時25分